

## 補正予算

平成28年度の当初予算は、97億4500万円で編成しました。以後、3月までの間に5回の補正予算を編成し、執行してきました。

当年度の下半期では、新規事業として、経済対策分臨時福祉給付金事業、有田町耐震診断事業、西公民館解体事業、中央運動公園施設整備事業などを追加し、ふるさと納税推進事業、障害福祉サービス事業、施設型給付費等事業、有田小学校改築事業、子どもの医療費助成事業などを増額補正し、事業を実施しました。また、中期的な事業計画に基づき、財政調整基金の積み立てなどを行った結果、補正規模は24億6979万5,000円になりました。

### 【平成28年度の一般会計補正予算の経緯】

(単位:千円)

時期	補正号数	補正規模	主な補正内容
6月定例	1号	△ 14,705	歳出面で、庁舎南別館前駐車場整備事業、地域の未来スイッチ事業、施設園芸等被害対策事業、新たな小学校モデルの構築事業、生涯学習センター前駐車場整備事業などを追加、庁舎管理事業、企画一般管理事業、介護保険事業、有田焼創業400年事業などを増額、農山漁村地域整備交付金事業、社会資本整備総合交付金事業、街路調査事業などを減額、歳入面で、県支出金、基金繰入金などを増額
9月定例	2号	641,922	歳出面で、ありた「半農半陶」推進事業、有田町感謝祭事業(有田焼創業400年・合併10周年記念)、有田小学校改築事業、農林地崩壊防止事業、公共土木災害復旧事業などを追加、定住促進事業、老人福祉センター事業、社会資本整備総合交付金事業、農地農業用施設災害復旧事業などを増額、歳入面で、地方交付税、国庫支出金、県支出金、繰越金、地方債などを増額
12月定例	3号	1,721,315	歳出面で、経済対策分臨時福祉給付金事業、有田町耐震診断事業、西公民館解体事業、中央運動公園施設整備事業などを追加、ふるさと納税推進事業、障害福祉サービス事業、施設型給付費等事業、有田小学校改築事業などを増額、歳入面で、町税、国庫支出金、県支出金、寄附金、基金繰入金、地方債などを増額
2月臨時	4号	316,648	歳出面で、ふるさと納税推進事業を増額、歳入面で、寄附金、基金繰入金を増額
3月定例	5号	△ 195,385	歳出面で、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、子どもの医療費助成事業などを増額、参議院議員通常選挙事業、臨時福祉給付金事業、伊万里・有田地区衛生組合事業、有田焼創業400年事業などを減額、歳入面で、国庫支出金を増額、県支出金、基金繰入金、地方債などを減額
計		2,469,795	

※「定例」は定例町議会、「臨時」は臨時町議会によることを示しています。